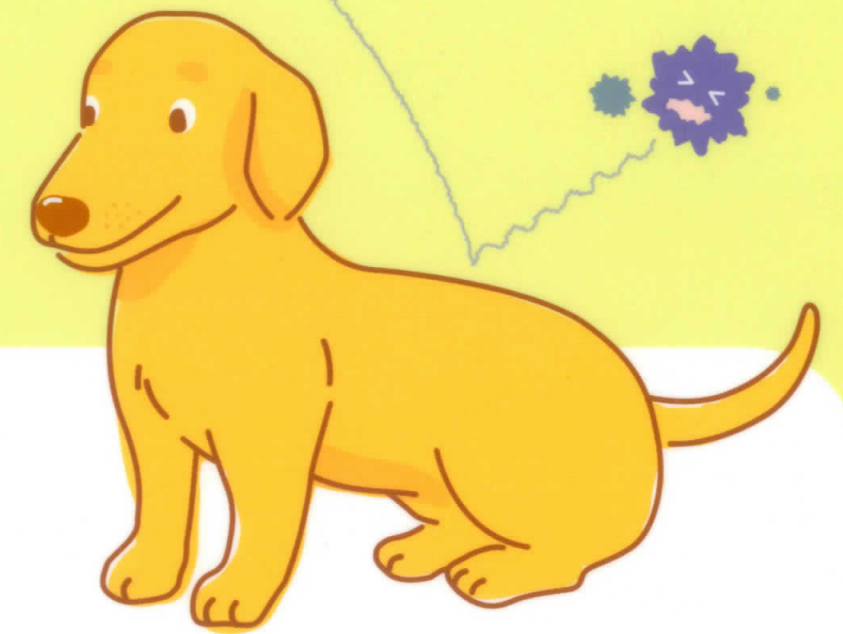


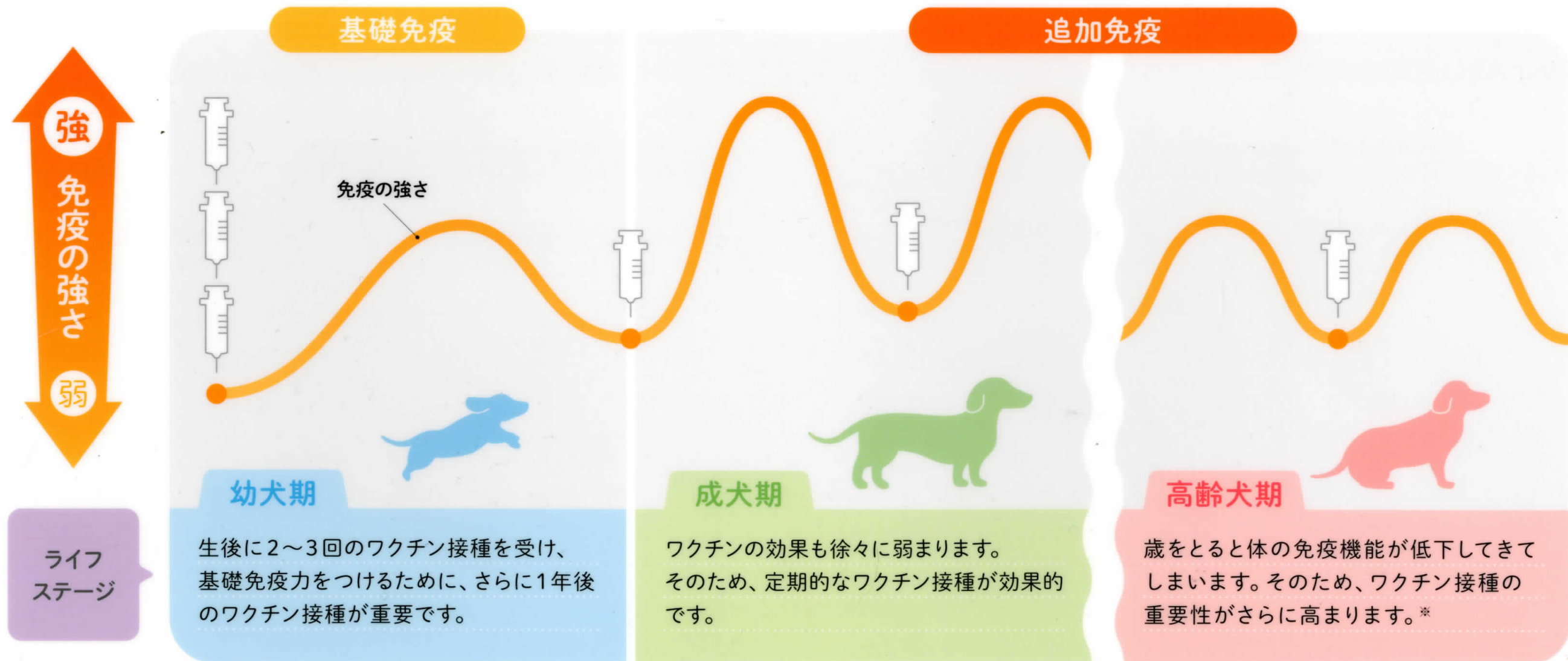
ワクチン接種の重要性

● 伝染病から守る大切な習慣



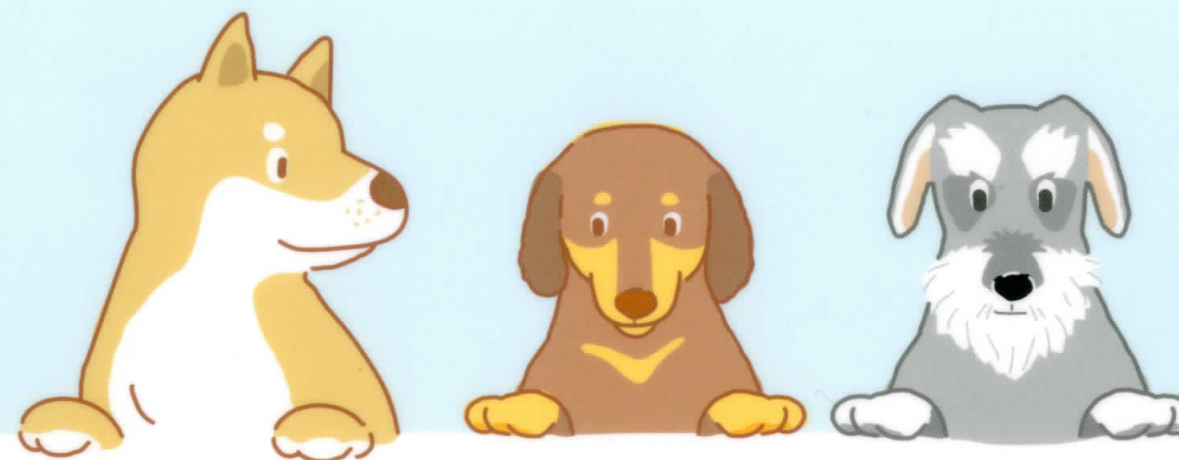
ライフステージ別にみるワクチン接種

ワクチンは年齢(ライフステージ)によって、接種回数や効果の出かたが変わります。
当院では、**ライフステージに最適なワクチン接種**をご提案させていただきます。お気軽にご相談ください。



※健康状態によっては、ワクチン接種ができない場合があります。

高齢犬の ワクチン接種について



ワクチン接種は、 高齢犬の健康維持に重要です

一般的に、年をとると免疫力が低下します。「今までワクチン接種をしなくても元気だったので、これからもワクチン接種は必要ない」とはいえません。

特に高齢犬になるほど、病気から身体を守る免疫力(抗体価)が上がりにくい傾向があると、報告されています^{※1}。

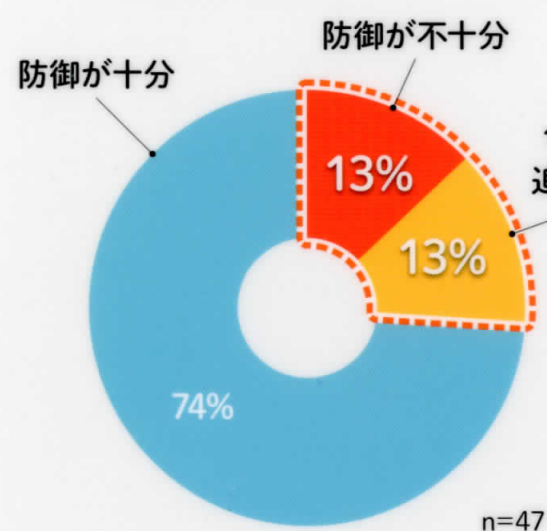
獣医師と相談し、 定期的なワクチン接種を心がけましょう

ワクチンの接種間隔が長くなるほど、病気から身体を守る免疫力は低下します。獣医師は愛犬を感染症から守るために、その子に適切なワクチンの種類や接種する時期を提案します。

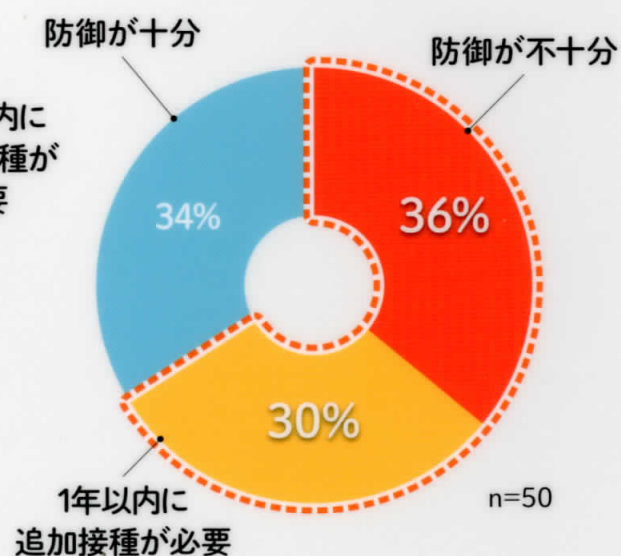
愛犬の年齢、病歴、環境について 獣医師とよく相談し、適切なワクチンを選択しましょう。

犬ジステンパーウイルスに対する免疫力(抗体価)^{※1}

ワクチン接種をしている
幼犬～成犬^{※2}

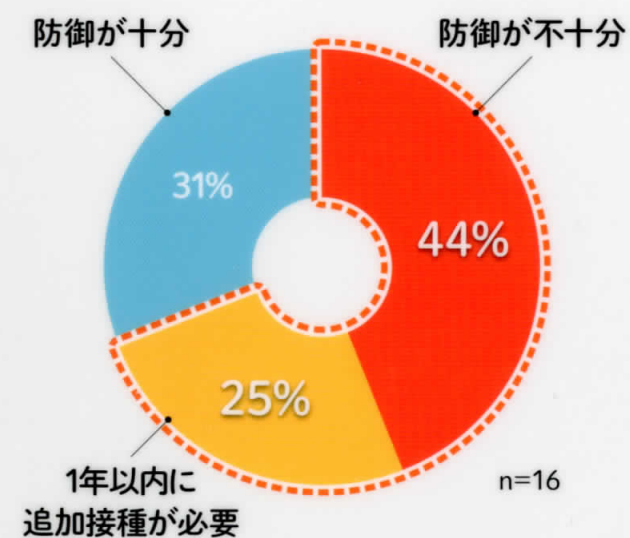


ワクチン接種をしている
高齢犬^{※3}



犬ジステンパーウイルスに対する免疫力(抗体価)^{※1}

1年以上ワクチン接種をしていない犬



体調が悪いなどの理由で、ワクチンが接種できないことがあります。

※1:「野外調査におけるワクチン抗体価を通じての一考察」(2012) 森島隆司、岸本智子(みどり動物病院)、相馬武久(マルピーライフテック株式会社) ※2:0~8歳 ※3:9歳以上